

トップメッセージ

THKの環境への取り組み

■環境問題の重要性について

現在、地球環境の問題は、緊急かつ重要なテーマとして各方面で取り上げられております。ところで、環境問題は産業界にとりましては2つの側面があります。1つは、新しい市場が開かれるという明るい側面であり、アメリカのオバマ大統領が提唱している「グリーンニューディール」を例にとりますと、再生可能エネルギーへの転換のためにむこう10年間で約15兆円の政府資金援助がなされることになっております。2つめの側面は、企業にとって自らの生産活動やサービス活動にあつて、使用可能な電気やガスが厳しい制約を受けるということでもあります。この結果、企業は、CO₂削減のための新たな設備投資や排出権の購入等をしなくてはならなくなり、大きなコスト負担となります。

このように、一見しますと相反する側面があるように思われますが、地球環境の維持という重要な問題であり、各企業とも主客一致を自覚して取り組んでいかなければなりません。また、「コストではなく美しい地球を残すための投資である」という考え方をもたなければなりません。いずれこの投資は、私たち(企業や個人)に大きな恵みを与えてくれることになるからであります。



■本業を通じての貢献

ところで、THKは1971年の創業以来「世にない新しいものを提案し、世に新しい風を吹き込み、豊かな社会作りに貢献する」という経営理念を掲げ、工作機械等の直線運動部を「すべり」案内から「ころがり」案内に変える多数の省エネルギー製品を提供してまいりました。これらの製品は、現在では機械にとどまらず、皆様の身の回りの様々なシーンで採用され、環境改善にも多大な貢献をしております。

THK製品は、常に「省エネルギー」を開発コンセプトにしてまいりました。摩擦抵抗が極端に低減できるということは、モーターも小さくなり、機械そのものもコンパクトになって、電気使用量が著しく少なくなります。例えば大型研削盤の加工テーブルを往復運動させる摺動部にLMガイドを使用すれば、すべり案内に比べて1/10の消費電力で済みます。また、空圧シリンダーをLMガイドアクチュエーターとサーボモータの組合せに換えますと、CO₂の排出量はおよそ1/150に削減できます。さらに、自動車メーカーでは構成部品の軽量化によって燃費性能(CO₂排出量低減)を極限まで上げる努力をしておりますが、当社のリンクボールはその要求に応え、ハイブリッドカーにも採用されました。

今後も、お客様に省エネルギーで大きな貢献をしていきたいと思っております。

■生産工程での環境貢献

一方、当社はメーカーですから製造工程や物流過程においても環境に配慮した取り組みをしております。現在、生産工場ではCO₂削減の年次計画を立てて目標を達成すべく設備の更新や照

明機器の見直しを行うとともに、廃棄物のリデュース、リユース、リサイクル等のゼロエミッション活動にも取り組んでおります。

また、物流においても、効率的な積載率の追求と鉄道貨物の利用によるモーダルシフトにも取り組んでおります。しかし、これだけではまだまだ充分とはいえません。

今後は、省エネルギータイプの生産機械の開発や自然エネルギーの導入等も積極的に行っていく必要があります。また、事務所関係でも、社員各人がもつと自覚をもって省エネルギーに取り組んでもらいたいと思っております。

■美しい地球を残すために

私たちの地球は、宇宙の中で生物を育むことができる奇跡に近い星だといわれております。そのすばらしい地球を健全な状態で次世代に引き継いでいかなければなりません。このためにも、当社製品の省エネルギー効果をもつとお客様にご理解いただくとともに、その製品を作る過程においても、最小限のエネルギー消費を目指してまいりたいと思っております。何十年後か私たちの子孫が先人の努力に心から感謝してくれることを願って。

THK株式会社
代表取締役社長

